

日立アドバンスサーバ HA8500/9000Vシリーズ

HP-UX搭載サーバ

uVALUE 実業 × IT

HITACHI
Inspire the Next

[ホーム](#) | [日立からの提案](#) | [製品](#) | [サポート](#) | [事例紹介](#) | [テクノロジーコラム](#) |

[更新履歴](#) | [サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#)

検索 by Google

> GO

> 詳細な検索

[ホーム](#) > [製品](#) > [9000Vシリーズ](#) > [販売終了モデル](#) > [ワークステーション](#) > [グラフィックス・ハードウェア・アクセラレータ](#)

グラフィックス・ハードウェア・アクセラレータの仕様(販売終了モデル)

VISUALIZE-FX5 Pro/FX10 Pro

業界標準のグラフィックスAPI OpenGLをサポートした、PCIインタフェースのグラフィックスアクセラレータです。VISUALIZE-FX5 Proは、ジオメトリエンジンにPA-RISCを3個搭載、ハイエンドのVISUALIZE-FX10 Proは、ジオメトリエンジンにPA-RISCを6個搭載しています。また、テクスチャメモリーも48Mバイト搭載するなどにより、業界最高水準の3Dグラフィックス性能を実現しました。衝突分析や構造解析、流体解析といった複雑なシミュレーションにも、十分な高性能を発揮します。

VISUALIZE-FXe

標準で3.5/9.5Mバイトのテクスチャメモリーを搭載しており、2次元処理はもとより3次元処理にも対応したローエンドクラスのアクセラレータです。全てのワークステーションに搭載可能であり、2次元CADやソリッドモデリングなどに適しています。

サポートマトリックス

●: 標準搭載、○: オプションで搭載可能なアクセラレータ

サポートモデル	VISUALIZEFXe	VISUALIZE-FX5 Pro	VISUALIZE-FX10 Pro
J6700*	○	—	○
J6000*	○	—	○
J5600*	○	—	○
C3700*	○	○	○
C3600*	○	○	○
B2600	●	○	—
B2000	○	—	—

* いずれかのアクセラレータが必要

イメージプレーン

機能	VISUALIZEFXe	VISUALIZE-FX5 Pro	VISUALIZE-FX10 Pro
シングルバッファ時	24	24	24
ダブルバッファ時	24/24	24/24	24/24
オーバレイ・プレーン	8	8	8
カラーマップ *	2+2	4+4	4+2
Zバッファ	24	24	24

- HA8500が選ばれるその理由
- サーバ仮想化技術
- テクノロジーハイライト
- HA8500シリーズ
- 9000Vシリーズ
- ▶▶ 販売終了モデル
- ソフトウェア
- ソリューション
- 周辺機器
- カタログダウンロード

関連リンク

- ▶ 事業コンセプト uVALUE
- ▶ サービスプラットフォーム
コンセプト
Harmonious Computing
- ▶ 統合サービスプラットフォーム
BladeSymphony
(ブレードサーバ)
- ▶ ミドルウェア・
プラットフォームソフトウェア
- ▶ HP-UX & HPミドルウェア
- ▶ 日立サポート360
- ▶ 日立ストレージソリューション
- ▶ テープライブラリ装置
- ▶ エンタープライズサーバ
EP8000
- ▶ 日立アドバンスサーバ
HA8000
- ▶ クライアントブレード FLORA bd
- ▶ ビジネス向けPC FLORA
- ▶ プリンタ
- ▶ ルータ・スイッチ
- ▶ ハーモニアス・コンピテンス・
センタ

* イメージ用+オーバーレイ用

グラフィックス機能

機能	VISUALIZEFXe	VISUALIZE-FX5 Pro	VISUALIZE-FX10 Pro
テクスチャ・マッピング	○	○	○
環境マッピング	○	○	○
アンチ・エイリアシング	○	○	○
セクショニング ／キャッピング	○	○	○
半透明 (スクリーンドア)	○	○	○
半透明 (アルファ・ブレンディング)	—	○	○

[🏠 ページトップへ](#)[| サイトの利用条件 | 個人情報保護に関して | 商品名称について |](#)

© Hitachi, Ltd. 1994, 2012. All rights reserved.